

平成27年第2回三笠市議会臨時会

平成27年8月4日

○議事次第

- 1 開会宣告
- 2 会議録署名議員の指名
5番 谷内純哉氏
7番 齊藤且氏
- 3 会期の決定
平成27年8月4日 1日間
- 4 諸般報告
(1) 一般行政報告
- 5 議 事
- 6 閉会宣告

○議事日程

- | | |
|------|------------------------------|
| 日程第1 | 会議録署名議員の指名について |
| 日程第2 | 会期の決定について |
| 日程第3 | 諸般報告について（一般行政報告） |
| 日程第4 | 議案第49号 三笠市監査委員の選任について |
| 日程第5 | 議案第50号 三笠市職員懲戒審査委員会委員の任命について |
| 日程第6 | 桂沢水道企業団議会議員の選挙について |

○出席議員（9名）

議 長	10番 谷津邦夫氏	副議長	8番 儀惣淳一氏
	1番 折笠弘忠氏		2番 只野勝利氏
	3番 畠山宰氏		4番 澤田益治氏
	5番 谷内純哉氏		6番 武田悌一氏
	7番 齊藤且氏		

○欠席議員（0名）

○説明員

市 長	西城賢策氏	副 市 長	北山一幸氏
総務福祉部長兼 総務課長事務取扱	右田敏氏	財 務 課 長	中原保氏

企画経済部長兼 建設課長事務取扱	中 沢 敏 男 氏	企画振興課長	小 田 弘 幸 氏
農 林 課 長	松 本 裕 樹 氏	建設管理課長	猿 田 智 樹 氏
教 育 長	永 田 徹 氏	学校教育課長	高 森 裕 司 氏
病院事務局長	澤 上 弘 一 氏	消 防 長	阿 部 英 雄 氏
消 防 署 長 兼 総務予防課長	辻 道 元 信 氏	監 査 委 員	森 原 裕 氏
監査委員事務局長	鈴 木 信 之 氏		

○出席事務局職員

議会事務局長	清 水 光 一 氏	議 会 係 長	坂 保 徳 氏
--------	-----------	---------	---------

◎開 会 宣 告

◎議長（谷津邦夫氏） おはようございます。ただいまから、平成27年第2回三笠市議会臨時会を開会します。

◎開 議 宣 告

◎議長（谷津邦夫氏） これより、本日の会議を開きます。

◎日程第1 会議録署名議員の指名

◎議長（谷津邦夫氏） 日程の1 会議録署名議員の指名についてを議題とします。
会議録署名議員は、会議規則第85条の規定により、5番谷内議員及び7番齊藤議員を指名します。

◎日程第2 会 期 の 決 定

◎議長（谷津邦夫氏） 日程の2 会期の決定についてを議題とします。
お諮りします。
今臨時会の会期は、本日8月4日の1日間としたいと思います。御異議ありませんか。
（「異議なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 御異議なしと認めます。
会期は、1日間と決定しました。

◎日程第3 諸 般 報 告

◎議長（谷津邦夫氏） 日程の3 諸般報告に入ります。
一般行政報告を行います。
市長から報告を求めます。
市長、登壇願います。市長。

（市長西城賢策氏 登壇）

◎市長（西城賢策氏） それでは、行政報告を申し上げます。
まず、報告第1号の市長行動報告についてでございますが、初めに、7月14日、7月29日の2日間で空知地方総合開発期成会として、北海道内と国関係に要望行動を行った

ところでございます。

空知管内24市町が4班に分かれ、私はその中の第4班として、深川市、歌志内市、浦臼町、秩父別町とともに行動してまいりました。

主な内容としましては、そこに記載のとおりでございますが、私からはクリーンコールエネルギーとして石炭の地下ガス化に室蘭工業大学と連携して取り組んでおり、今後、フィールド実験に向け、試掘権に申請を予定しているので、ぜひ支援をいただきたいことと、産業遺産を守るためには通路等の工夫が必要であり、三笠市はジオパークの認定を受け、今後はそういう部分の整備も必要となってくるので、ぜひ御支援をいただきたいと要望してきたところでございます。

試掘権に関しましては、実験がしっかりと進むように取り組みたいと答弁をいただき、その他についても、おおむね前向きに検討していただけるとの答弁をいただいております。

また、7月24日、7月28日の2日間には、岩見沢市並びに桂沢水道企業団とともに、幾春別川総合開発期成会として、北海道内と国関係に要望行動を行ったところでございます。

私からは、当初、平成16年に完成とされていた事業が、平成32年完成予定ということで16年も延びてしまい、住民も大変不安に感じていますので、地域住民の安心安全な生活を守るため、さらには各種利水効果を発揮するためにも、一日も早い完成をお願いしてきたところでございます。

北海道、国のどちらからも予算の確保については大変厳しい状況にあるが、完成がおくれないよう努力していくとの答弁をいただいたところでございます。

続きまして、報告第2号の人事発令についてでございますが、そこに記載してありますとおり、7月1日、7月13日付で人事異動として課長職、係長職の人事発令を行ったところでございます。

三笠高校の件につきましては、事件発生から副市長、教育長を中心に慎重に調査し、おおむね内容が判明してまいりました。今後は、弁護士の意見を踏まえて、近いうちに最終的な行政処分を決定いたしたいと考えております。

次に、報告第3号の三笠市特命大使行動報告についてでございますが、第2回定例市議会で議決いただきました特命大使の第1号として、小林前市長を任命させていただき、また、特命大使補佐には澤田益治農業団体協議会会長を任命し、7月9日から7月12日までイオン香港で開催されました北海道フェアに、三笠メロンと三笠市の観光PRを行うため参加していただいたところでございます。

三笠から2,000個持っていきました三笠メロンは、1玉3,000円から4,000円という価格で販売されましたが、完売されて大盛況であったと報告をいただいております。

また、香港では、北海道ブランドの人气が非常に高く、今後は三笠メロン以外の農産物の展開も検討していきたいと報告をいただいたところでございます。

現在、イオンアグリ創造株式会社では、イオン農場以外の市内農業者が生産している三笠メロンをイオン香港で販売できるよう調整していると聞いておりますので、実現に向けてしっかりと取り組んでいきたいと考えております。

また、観光部門についても、香港の観光客をスキーやジオパークなどで三笠市に呼べるように、現在、担当間で調整しております、こちらも実現できるよう努力してまいりたいと考えております。

次に、報告第4号の北海道三笠メロン食の匠協議会の設立についてでございますが、イオンでは食の文化を通じて新しい食の価値観の提案、そして食文化の担い手の育成、地域経済の活性化への貢献を目指し、伝統的な食材や技術を地域とのパートナーシップのもとで保護・保存することを目指して、食の匠の活動を推奨しており、北海道内では初めて三笠メロンを選定し、7月2日に関係団体の同席のもと、食の匠協議会を設立したところでございます。

会員の役割としましては、イオン北海道とマックスバリュ北海道では販路の促進、イオンリテールは流通についての役割を担っていただき、三笠メロンに光を当てていく活動を進めていく予定でございます。

また、イオンでは、今後、この食の匠の活動の一環として、食の匠をめぐる旅を計画しておりますので、三笠市へのツアー企画も実現してもらえよう、現在、担当間で調整を進めております。

次に、報告第5号の市工事についてでございますが、砂利山橋架替工事ほか5件について、そこに記載してありますとおり入札を行いまして、それぞれ期限までに完了するよう工事に入っているところでございます。

その中で、砂利山橋の架替工事については、平成30年度完成を目指して、現在工事を進めております。今年度は、新しい橋台が完成し、平成28年度に取りつけ道路の工事を行い、平成29年度には新しい橋の通行が可能となり、最終年度の平成30年度に旧橋を取り壊して工事を完了する予定でございます。

最後に、報告第6号の火災の発生についてでございますが、7月13日午後11時24分に幾春別川向町の一般住宅で火災が発生しております。約1時間後に鎮火しましたが、1棟1戸が全焼しました。罹災者はお一人で62歳男性、無職で、現在はわかまつ団地に引っ越しをされ生活を送っております。

なお、出火原因については、電気配線の短絡化によるものと推定しており、損害額については、現在調査中であります。

行政報告につきましては、以上であります。

◎議長（谷津邦夫氏） これより、一般行政報告に対する質問に入ります。

まず、報告第1号総務福祉部関係について。

（「なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 次に、報告第2号、総務福祉部関係について。

(「なし」の声あり)

◎議長(谷津邦夫氏) 次に、報告第3号企画経済部関係について。

(「なし」の声あり)

◎議長(谷津邦夫氏) 次に、報告第4号企画経済部関係について。

(「なし」の声あり)

◎議長(谷津邦夫氏) 次に、報告第5号企画経済部関係について。

(「なし」の声あり)

◎議長(谷津邦夫氏) 最後に、報告第6号消防本部関係について。

(「なし」の声あり)

◎議長(谷津邦夫氏) 質問ないようですから、一般行政報告については、報告済みとします。

以上をもちまして、諸般報告を終わります。

◎日程第4 議案第49号 三笠市監査委員の選任について

◎議長(谷津邦夫氏) 日程の4 議案第49号三笠市監査委員の選任についてを議題とします。

市長から提案理由の説明を求めます。

市長、登壇願います。市長。

(市長西城賢策氏 登壇)

◎市長(西城賢策氏) 議案第49号三笠市監査委員の選任について、提案説明申し上げます。

三笠市監査委員でありました丸山修一氏が御逝去されましたことに伴い、その後任者として、武田悌一氏を選任するため、地方自治法第196条第1項の規定により議会の同意を求めるものであります。

同氏の略歴につきましては記載のとおりであり、三笠市監査委員として適任と考えますので、御同意くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

◎議長(谷津邦夫氏) これより質疑に入ります。

(「なし」の声あり)

◎議長(谷津邦夫氏) 質疑ないようですから、質疑を終了します。

お諮りします。

本案については討論を省略したいと思います。御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(谷津邦夫氏) 御異議なしと認め、討論を省略することに決定しました。

続いて、お諮りします。

本案については、同意することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(谷津邦夫氏) 御異議なしと認めます。議案第49号三笠市監査委員の選任については、同意することに決定しました。

◎日程第5 議案第50号 三笠市職員懲戒審査委員会委員の任命について

◎議長(谷津邦夫氏) 日程の5 議案第50号三笠市職員懲戒審査委員会委員の任命についてを議題とします。

市長から提案理由の説明を求めます。

市長、登壇願います。市長。

(市長西城賢策氏 登壇)

◎市長(西城賢策氏) 議案第50号三笠市職員懲戒審査委員会委員の任命について、提案説明申し上げます。

三笠市職員懲戒審査委員会委員として、市の職員から任命していた松浦基晴委員の退職に伴い、後任者として、新たに中沢敏男氏を任命するため、地方自治法施行規程第17条第3項の規定により議会の同意を求めるものであります。

同氏の略歴につきましては記載のとおりであり、三笠市職員懲戒審査委員会委員として適任と考えますので、御同意くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

◎議長(谷津邦夫氏) 本案について、質疑、討論を省略したいと思います。御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(谷津邦夫氏) 御異議なしと認め、質疑、討論を省略することに決定しました。

続いて、お諮りします。

議案第50号三笠市職員懲戒審査委員会委員の任命については、これに同意することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(谷津邦夫氏) 御異議なしと認めます。よって、議案第50号三笠市職員懲戒審査委員会委員の任命については、同意することに決定しました。

◎日程第6 桂沢水道企業団議会議員の選挙について

◎議長(谷津邦夫氏) 日程の6 桂沢水道企業団議会議員の選挙についてを議題とします。

お諮りします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思います。御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(谷津邦夫氏) 御異議なしと認めます。選挙の方法は、指名推選によることに決定しました。

お諮りします。

議長が指名することにしたいと思います。御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(谷津邦夫氏) 御異議なしと認めます。議長が指名することに決定しました。

桂沢水道企業団議会議員に齊藤議員を指名します。

お諮りします。

ただいま議長が指名しました齊藤議員を桂沢水道企業団議会議員の当選人と定めることに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(谷津邦夫氏) 御異議なしと認めます。ただいま指名しました一人が、桂沢水道企業団議会議員に当選されました。

ただいま桂沢水道企業団議会議員に当選されました齊藤議員が議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定により告知します。

以上で、今臨時会に付議された事件は全て終了しました。

◎閉 会 宣 告

◎議長(谷津邦夫氏) 以上をもちまして、平成27年第2回三笠市議会臨時会を閉会します。御苦労さまでした。

閉会 午前10時47分

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

平成 年 月 日

議 長

署名議員

署名議員